

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立石垣青少年の家	対象年度	令和4年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認

1. 維持管理業務 1

- (1) 清掃
- (2) 保守・点検
- (3) 保安・警備
- (4) 小規模修繕
- (5) 備品購入
- (6) 防犯・防災対策
- (7) 料金徴収業務

2. 運営業務 4

- (1) 利用実績
 - 1) 利用者数等
 - 2) 施設稼働率
- (2) 受付・接客
- (3) 広報
- (4) 情報管理
- (5) 職員研修の実施

3. 主催事業 5

4. 自主事業 6

II. サービスの質の評価 9

- 1. 受入事業
- 2. 主催・自主事業

III. サービスの安定性評価(財務状況) 14

- 1. 事業収支
 - (1) 収入
 - (2) 支出

2. 経営分析指標

IV. 総合評価 16

- 1. 目標
- 2. 評価結果

附表 経営状況分析シート 18

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立石垣青少年の家	対象年度	令和4年度
指定管理者	特定非営利活動法人八重山星の会 指定期間: 令和2年4月1日～令和7年3月31日	所管課	教育庁 生涯学習振興課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		環境整備担当職員の整備計画に基づき内環境整備・外環境整備について用務員(賃金職員)及び職員で実施	所内巡視簿 書類等確認	適正	現地確認により適切に実施されている。今後とも、職員による施設巡回・チェックを行い、環境美化に努めること。
〈定期清掃〉	○	○	環境整備計画に基づき用務員を中心に室内及び室外の清掃を実施。 又、委託業者による貯水槽清掃を6/16に、単独浄化槽汲み取り清掃を7/23に実施し、食堂のフード洗浄及び床面洗浄を10/24・25に行った。	報告書等書類確認 現地確認	適正	適切に実施されている。今後も引き続き施設利用状況を勘案の上、計画的な実施に努めること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		毎月15日を安全点検日に指定し実施	所内巡視簿 書類等確認	適正	所内巡視等により適切に行われている。今後とも継続し、良好な研修環境の維持に努めること。
電気設備点検		○	月次検査実施11回 (4/12, 5/11, 6/6, 7/6, 8/4, 9/6, 10/5, 12/5, 1/6, 2/7, 3/7) 精密点検実施年1回 (11/14)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	年2回実施 (8/26, 2/17)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
簡易水道設備点検		○	毎月1回検査実施 (4/7, 5/25, 6/6, 7/1, 8/6, 9/9, 10/13, 11/7, 12/6, 1/20, 2/8, 3/24) 年次法定検査 (9/6)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。

浄化槽設備点検		○	合併浄化槽 週1回 4月(2, 9, 15, 20, 30) 5月(7, 14, 21, 26) 6月(6, 11, 17, 25) 7月(1, 9, 16, 23, 30) 8月(6, 13, 20, 27) 9月(2, 10, 16, 23) 10月(1, 8, 14, 22, 27) 11月(4, 12, 19, 26) 12月(3, 10, 16, 24, 27) 1月(7, 13, 20, 23) 2月(4, 11, 18, 25) 3月(3, 10, 18, 24) 年次法定検査 (2/15)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施、処理されて いる。今後とも適切に実施 し、指摘事項等があれば 所管課と調整の上、適切 に対処すること。
ボイラー設備保守 点検		○	年3回保守点検 (5/11, 9/27, R5・4/19)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施・処理されてい る。今後とも継続し、指摘 事項等があれば所管課と 調整の上適切に対処する こと。
昇降機設備保守点 検		○	年1回 (5/11)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施・処理されてい る。今後とも継続し、指摘 事項等があれば所管課と 調整の上適切に対処する こと。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	機械・巡回(夜間2回) 4/1~3/31: 機械警備(職員 退所~出所) 巡回警備(深夜2回)	契約書、日誌等確 認	適正	利用者・職員の安心安全 を最優先に、快適な施設 運営に努める。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の 修繕を実施		○	執行金額 981,852円 大研修室防水工事、消防用 設備修繕工事、体育館水銀 灯電球取替、建具製作工事 (体育館男子トイレ扉)、やぎ 小屋柵修繕、2t車車検、エア コン取替(所長室)、軽トラ車 検、排水管内部木根除去及 び高水圧洗浄作業、食堂冷 水器修繕、自走式芝刈機修 繕、炊飯場釜レンガ修理、2t 車点検、ラビットモア修繕、大 研修室窓ガラス修繕、燃料タ ンクゲージ取替、浄化槽ルー ツブロー・ベルト交換	請求書等、書類確 認。及び現物確認	適正	今後とも所管課との連携を 図りながら、計画的な修繕 に努めること。また、予算 等を勘案しながら予防的 な修繕に取り組むこと。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 500千 円		○	執行金額 437,881円 カヤックプル(1艇)、椅子用 台車(2台)、デスクトップPC (1台)、ポンスターPX-650 (汚水用)、バレーボールネッ ト	請求書等、書類確 認。及び現物確認	適正	今後とも所管課との連携を 図りながら、計画的な備品 購入に努めること。また、 備品台帳による管理につ いても現状通り適切に行う こと。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 1回目:令和5年1月20日実施 2回目:令和5年3月4日実施	届出書等、書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。引き続き臨機応変に対応できるように訓練を実施すること。
避難訓練	○		年2回実施 (消防訓練と同じ) 1回目:令和5年1月20日実施 2回目:令和5年3月4日実施	届出書等、書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。引き続き臨機応変に対応できるように訓練を実施すること。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		R4年度徴収実績 1,532千円 料金徴収フロー図に基づき徴収	領収書等、関係書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールに基づき、現金管理の厳正に努めること。
実費負担等徴収	○		R4年度徴収実績 382千円 料金徴収フロー図に基づき徴収(薪代・シーツ代等)	領収書等、関係書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールに基づき、現金管理の厳正に努めること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)～(7)全ての項目で概ね適切に維持管理が行われている。 老朽化施設であることから、施設・設備にも様々な不具合が生じており、今後も一定の修繕が見込まれる。 随時、所管課や委託業者と連携の上、計画的かつ早急に取り組んでいくこと。
--------------------	---

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和3年度 実績	事業計画 (目標値)	令和4年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
利用者延べ数	11,200人	28,038人	16,220人	145%	58%	利用者数は、事業計画目標値に届かなかったが、令和2、3年度から増加し、コロナ禍の利用者数減から回復し始めている。特に、宿泊室利用が前年度から大幅に増加した。
(利用者内訳)						
学校教育	3,548人	-	4,441人	125%	-	
社会教育	2,486人	-	3,001人	121%	-	
その他	5,166人	-	8,778人	170%	-	
(参考1)施設ごとの内訳	12,915人	-	17,151人	133%	-	
宿泊室	482人	-	2,033人	422%	-	
研修室	3,020人	-	3,296人	109%	-	
体育館(プレイホール)	5,223人	-	8,378人	160%	-	
キャンプ場	8人	-	1,529人	19113%	-	
その他	4,182人	-	1,915人	46%	-	
(参考2)利用者実数	10,712人	-	14,137人	132%	-	
(参考3)利用団体数	744	-	729	98%	-	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S: 110%以上

A: 100%以上、110%未満

B: 80%以上、100%未満

C: 80%未満

評価(①利用状況)

C

2) 施設稼働率

	令和3年度 実績	事業計画 (目標値)	令和4年度 実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	244日	355日	359日	147%	101%	令和4年度はコロナによる閉所は全くなく、9月に台風の影響による閉所があるのみであった。利用率も上がってきており、今後はコロナ以前の状態に戻るものと思われる。
利用日数	166日	300日	287日	173%	96%	
利用率	68%	85%	80%	118%	95%	

(2) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		①職員会議または事業前の調整会議にて情報の共有②職員1人は必ず事務所に残り、外部からの問い合わせに備える③お互いに身嗜みを確認し、笑顔での接遇を心掛ける	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。職員間で情報共有し、常に利用者の立場に立った誠意ある対応を心がけている。

(3) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や配布物による事業等のアピールを実施	○		①毎月のホームページ、SNS(Faicebook)の更新②地元新聞社(2社)への誘い掲載③地元出版社が運営するネット情報掲示板の活用④のぼり旗等の設置	関係書類等による確認	適正	今後はウイズコロナ、アフターコロナに見合った広報を創意工夫していく必要がある。ホームページの更新などニーズに合わせた柔軟な広報に努めること。

(4) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○		①所内会議等での適切な情報管理徹底の呼びかけ②シュレッターの使用徹底③宿泊者名簿(パスポート写し含む)など施錠管理(保存期間3年)④健康状況申告書及び体調管理表の施錠管理	関係書類等による確認	適正	今後も所内ルールの徹底と研修等を行い、全職員の意識の向上に努めること。コロナ禍では健康観察などの個人情報が追加されたが、今後は、これからの状況に合わせて検討すること。

(5) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算205,000円 青少年教育施設職員研修会等 主催・自主事業に係る職員のスキルアップ研修の実施	○	-	①4/6, 7名護施設協議会(施策動向、各部会での情報交換) ②アンパル干潟研修(鳥類、カニ類、ヒルギ類等々)③3/15, 16宮古スキルアップ研修(事業の組み立て方)	関係書類等による確認	適正	コロナの影響により、計画していた所内研修や連絡協議会の研修が予定できなかった。今後は、状況に応じて、研修を実施する必要がある。

3. 主催事業

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
子ども祭り	○		5月5日	一般郡民	100	125	125%	コロナ禍ゆえに午前・午後に分けてボランティアの制限もありなんとか成功できた。高校生スタッフにも声をかけてもっと動員したい。
あやばに芋植え体験	○		7月1日	あやばに児童・生徒(不登校)	8	14	175%	体験の少ない子ども達に良い体験を提供できた。敏感な子ども達ゆえに言葉かけに気をつけた。

瓦でシーサー作り	○		8月21日	一般郡民	20	25	125%	沖縄の伝統・文化のシーサーを心を込めて手作りできた。長年の取組でマンネリ化を避けた新たな工夫が必要。
あやばに自然体験	○		10月13日	あやばに児童・生徒(不登校)	6	5	83%	芋の草取りとジャガイモ植えを計画したが天気により左右され計画通りにはいかず逆に農業の厳しさを体験することができた。
遊びリンピックIN那覇	○		10月22日	一般県民	120	93	78%	八重山からのスタッフ派遣にも限界があり那覇に住む郷友会に手伝いをお願いしたが沢山の応募者に充分に対応出来たわけではなかった。
遊びリンピックIN石垣	○		10月29日	一般郡民	60	64	107%	コロナ禍故か主催する側も参加する側も気を使いながらの開催で、ボランティアも集まりにくかった。
カーサームーチャー	○		1月7日	一般郡民	20	17	85%	二度三度も応募して有難いかなるべく底辺を広げるようにしたい。人気のある事業で参加者決定後にコロナで欠席になり補充できなかった
おもと登山	○		1月14日	一般郡民	20	17	85%	沖縄一高い山に新年の決意を込めて今年一年の体力づくりも含めて登頂する。頂上はリュウキュウチクが繁茂し下界が見渡せないのが残念である。
青少年の家祭り	○		2月19日	一般郡民	100	166	166%	コロナが幾分緩和され人手が戻ってきたように感じる。それでも対策は十分に整え感染者がでないように心掛けた。
あやばに収穫祭	○		2月28日	あやばに児童・生徒(不登校)	15	12	80%	植、育、食の一連の過程を体験させることにより、育てる事の楽しさ。苦勞を知り、生きる力を養う。色んな調理の仕方を学ぶことにより自立の足がかりを持つ。
3, 4年宿泊国際交流	○		3月4~5日	郡内3, 4年生	20	22	110%	次年度の学校のリーダーとして意識付けの事業で竹富町、与那国町からも応募があったが与那国からの飛行機が欠航で残念であった。
計					489	560	115%	実施11事業

4. 自主事業

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
写真パネル展	○		5月5日~11日	一般郡民	100	22	22%	今回は鳥の羽について普段なかなか目に留めない羽の造りについて展示した。雨天が長く続いたため、出足が鈍ったが興味のある人にとっては有意義な展示であった。

カヌー&船上慰霊祭	○		6月23日	一般郡民	20	20	100%	アンパルの自然をカヌーで探索し、伏せて6/23の慰霊を名蔵川上流で一輪の花を手向けた。子ども達には良い平和学習になった。
望遠鏡作り	○		7月26日	一般郡民	10組20名	10組20名	100%	夏休み研究に使えるのでよかった。コロナ禍でどこも行けなかったので久しぶりに参加出来て良かった。
自立支援(貧困対策)	○		8月18日	一般郡民		中止	-	『子どもホットステーション』側のコロナ禍心配で中止
小物づくり	○		9月24日	一般郡民	10	16	160%	定員の3倍近い応募があり、参加できなかった方の為にも定員や実施回数の検討が必要である。
初心者3線教室	○		11月20日、23日、27日	一般郡民	10	10	100%	初心者に三線を教える事は技量のある講師であっても大変な様子である。文化の伝承は素人職員の関りが難しかった。
バードウォッチング	○		12月28日	一般郡民	20	18	90%	講義とフィールドを組み合わせた良い事業。参加者が年々減少しているので広報の仕方に工夫が必要である。
計					180	106	59%	実施6事業、中止1事業

5. 共催事業等

事業計画	実施主体		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
南十字座星観察会	○		5月27日	一般郡民		中止	-	天候不良により中止
南の島の星まつり	○		8月6日	一般郡民		中止	-	コロナに最新の注意を払い職員も準備していたが、コロナ禍による入場制限から職員の参加ができない為連携事業としては中止。
子供セーリング I	○		10月7日~10日	日本セーリング連盟 Jr.コースアカデミー	13	13	100%	危険を伴う動きの為職員の対応も限られた。将来の人材育成は陰ながら支援することが出来たと思う。
木星・土星観察会	○		10月14日	一般郡民	15	6	40%	天文台までの林道で道に迷って遅刻する方がいた。帰りの道順を含めて道案内の看板設置が必要と思われる。

皆既月食観察会	○		11月8日	一般郡民	30	38	127%	大型TV、望遠鏡等の危機の準備等大変であったが市民に満足感を与える事ができた。ムカデにかまれる子どもがいたが準備対応できた。
秋の星空コンサート	○		12月17日	一般郡民	60	33	55%	秋開催の予定が諸事由により冬場開催となり、当日の寒波、天候不良により参加者が伸び悩んだ。夏場に開催の方が良い要検討。
一等星マラソン	○		1月20日	星の会会員	15	10	67%	少人数の参加者ではあったが関心の高い方々だったので内容が充実できた。曇天の為星は見えなかったが映像、講話等を通して満足の行く時間であった。
うりずん星空教室	○		3月17日	一般郡民	15	15	100%	絶好の好天に恵まれた中で半年ぶりに復帰した九州最大の望遠鏡での星空観察に皆満足の様子だった。
宇宙を語る	○		3月26日	一般郡民	25	18	72%	講師の都合により開催を変更したが年度末に重なり客足が鈍かった。内容的に講師間の内容が一部重なる場所もあったので調整が必要と感じられた。
計					173	133	125%	実施9事業、中止2事業

2. 運営業務 3. 主催事業 4. 自主事業 5. 共催事業等 取組改善案	天候や関係団体の都合により中止した事業や参加人数が計画を下回った事業があり、今後は、関係団体とも連携の上、天候により参加人数が左右されないような様々な活動に取り組む必要がある。 また、定員を上回る実績(参加人数)の事業については、安全面を最優先に定員の見直しを検討する必要がある。
--	---

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% とても良い 80%(12票) 良い 20%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い 53%(16票) ・良い 47%(14票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	前年度に引き続き、満足度100%と高い評価である。悪いという意見はなく利用者は、研修で利用する施設・設備・道具についておおむね良好と捉えている。良い意見として、野外炊飯場がきれいで気持ちよく利用できた。レクリエーション等で使用できる用具がそろっていた等があった。	アンケートのサンプル数は昨年度の16団体から30団体と大幅に増えた。施設の修繕に関しては、所管課と連携を図りながら計画的に進めていくこと。
	(良い意見) ・清掃がきれいに行き届いて気持ちよく利用できた。 ・学校には備えられていない用具もいろいろな体験ができた。 (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・野外炊飯場がきれいで気持ちよく利用できた。 ・レクリエーション等で使用できる用具がそろっていた。 (悪い意見) ・特になし			
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉92% とても良い 54%(7票) 良い 38%(5票) 悪い 8%(1票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉97% ・とても良い 47%(14票) ・良い 50%(15票) ・悪い 3%(1票) ・とても悪い 0%(0票)	S	押し入れ戸の開閉がスムーズでなかったとの指摘があり、直ぐに職員で対応した。毎月一回安全点検を実施し優先順位を決め対応及び修繕していきたい。	老朽化が目立つ施設ではあるが、今後も宿泊者の声に耳を傾け改善要望に応じていくこと。
	(良い意見) ・寝室も広く使用しやすかったです。 ・空調(冷房、除湿等)が整っていて快適に過ごせた。 (悪い意見) ・施設(ガラス窓等)の劣化がある。		(良い意見) ・部屋、設備ともに快適だった。 ・きれいに清掃されていて清潔感があった。 (悪い意見) ・押し入れ戸の開閉がスムーズでなかった。			
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について 〈満足度〉81% とても良い 50%(8票) 良い 31%(5票) 悪い 19%(3票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉90% ・とても良い 33%(10票) ・良い 57%(17票) ・悪い 10%(3票) ・とても悪い 0%(0票)	S	満足度は90%であった。悪い意見が10%あった。トイレの件は解決済み。シャワーの水圧や浴槽の使用は検討中である。	施設の老朽化等に伴う悪い意見もあるが、今後も宿泊者の声に耳を傾け、できる範囲で改善要望に応じていくこと。
	(良い意見) ・温かいお湯がとても気持ちよかったです。 ・古い施設だがていねいに管理している。 (悪い意見) ・浴槽が使用できればもっと嬉しいですね。		(良い意見) ・清掃が行き届いていて気持ちよく利用できた。 (悪い意見) ・トイレのウォシュレットが壊れて使えなかった。 ・一部シャワー等、水圧が弱かった。 ・浴槽が使用できれば問題なし。			
維持管理業務	食堂の施設・設備について 〈満足度〉100% とても良い77%(10票) 良い 23%(3票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉100% ・とても良い 35%(8票) ・良い 65%(15票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	昨年度に引き続き、今年度も満足度100%を達成できた。今後も利用者の満足度の質を高めたい。	・利用者の意見を真摯に受け止め満足してもらえるよう努めること。
	(良い意見) ・特になし (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・温かい食事が提供され大変良かった。・ポットがあればもっと良い。 (悪い意見) ・特になし			

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
運営業務	食堂の提供するメニューについて	〈満足度〉100% とっても良い 75%(9票) 良い 25%(3票) 悪い 0%(0票) とっても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 57%(12票) ・良い 43%(9票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	今年度も満足度は100%と高い評価であった。食事のメニューも多く味もとてもおいしかった。 栄養バランスや、バリエーションに富んで良かったという良い意見があった。	コロナ禍で食堂の利用が減り、食堂業者も大変厳しい中、運営している。年度途中で業者が代わったが、満足度100パーセントと高い評価を得ている。今後も食堂の提供するメニューについて、食堂業者と連絡を密にしながら対応すること。
		(良い意見) ・石垣島の特産品を使った料理が多くおいしくいただきました。 ・朝食も夕食もおかわりがありお腹一杯になりました。 (悪い意見) ・品数を少し増やして欲しい。 ・食事の量が少し多い気がした。		(良い意見) ・食事のメニューも多く味もとてもおいしかった。 ・栄養バランスや、バリエーションに富んで良かった。 (悪い意見) ・特になし			
運営業務	施設が提供する活動プログラムについて	〈満足度〉100% とっても良い 91%(10票) 良い 9%(1票) 悪い 0%(0票) とっても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 71%(10票) ・良い 29%(4票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	満足度は100%であった。とても良いも71%と高い評価であった。石垣市、または石垣青少年の家でしか体験できないプログラムでもとても良かった、という良い意見があった。	施設が提供するプログラムについての話し合いや職員研修の充実を図っている。マンネリ化に陥らないよう研鑽に努め、より良いプログラムの提供や新たなプログラムの開発を行うこと。
		(良い意見) ・天体観測会の講話の内容は良かった。 (悪い意見) ・星空観測は天候が悪く実際の星が見られなかった。		(良い意見) ・石垣市、または石垣青少年の家でしか体験できないプログラムでも良かった。 (悪い意見) ・特になし			
運営業務	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	〈満足度〉 100% とっても良い 100%(16票) 良い 0%(0票) 悪い 0%(0票) とっても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 70%(16票) ・良い 30%(7票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	毎年のように、電話や窓口での対応、プログラムの指導は満足度が高く今年度も100%であった。今回も特に悪いという意見はなかった。利用者が気持ちよく利用できるよう今後も丁寧な対応を継続していきたい。	今後も高い満足度を得られるよう、利用者への丁寧な対応を心掛けること。
		(良い意見) ・安全面についての細かなアドバイスを頂き感謝です。 ・特別支援に対する細かな対応をしていただき大変助かりました。 ・非日常を満喫できるプログラムだった。 (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・とても丁寧に親切にご対応いただきました。 ・予約前の調整から当日の急な変更等に優しく対応いただいた。 (悪い意見) ・特になし			
運営業務	施設の利用料金について	〈満足度〉100% とっても良い 88%(14票) 良い 12%(2票) 悪い 0%(0票) とっても悪い 0%(0票)	〈満足度〉90%	〈満足度〉 100% ・とても良い 79%(23票) ・良い 21%(6票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	施設の利用料金に関しては前年度に引き続き今年度も満足度は100%であった。とても良いは79%と高い評価を得ている。悪い意見はなかった。	利用者にとって納得のいく料金設定のようである。物価高騰や委託費高騰を受け、利用料金の見直しについて検討する余地がある。
		(良い意見) ・保護者の負担も少なく今後も維持して欲しい。 ・利用しやすい料金でした。 (悪い意見) ・特になし		(良い意見) ・低額で利用でき感謝です。 ・体験活動にかかる費用は、児童の満足感や充実感を見るととても安いと思う。 (悪い意見) ・特になし			

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価		
運営業務	食事料金について	(満足度) 100% とても良い 58%(7票) 良い 42%(5票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)	(満足度) 90%	(満足度) 100% ・とても良い 64%(14票) ・良い 36%(8票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)	S	食堂業者が年度途中で代わったが、スムーズに引継ぎを行い、今年度も満足度100%を達成した。食事に関しては、好みの違いから意見が分かれる場合があるのは止むを得ないと思う。今後も利用者の満足度の質を高めたい。 ・物価高騰に伴い、食事の提供には様々な工夫が必要と考えられる。 ・今後利用者が納得できるようメニューを工夫し、喜んでいただける食事を提供すること。
		(良い意見) ・保護者の負担も少なく今後も維持して欲しい。 ・利用しやすい料金であった。		(良い意見) ・ボリューム、味ともに金額相応かと思う ・適正だと思う。		
		(悪い意見) ・特になし。		(悪い意見) ・特になし		

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)

ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

II. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
運営業務 (主催・自主事業)	<p>事前の広報について</p> <p>〈満足度〉100% ・とても良い 52%(130票) ・良い 48%(118票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・新聞の誘いを読んで参加したくなりました。 ・早い時期から学校等にポスターやチラシを掲示してもらうのはどうですか。 ・離島に新聞が届くのは遅いので離島枠を考慮できないか。 (悪い意見) ・新聞の誘いが事業の直前だったのもっと前に告知して欲しかった。</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉 97% ・とても良い 62%(107票) ・良い 35%(60票) ・悪い 3%(5票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・新聞に分かりやすく掲載されていた。 ・時期も適切だった。</p> <p>(悪い意見) ・特にコメントはなかった。</p>	S	前年度、満足度は100%であったが今年度は少し減った。評価は良いとしながらも悪い評価が5票あったことは重く受け止めたい。	事前の広報をもっと早めにする等、広報の時期や方法について、今後も検討が必要である。
運営業務 (主催・自主事業)	<p>電話や窓口の対応について</p> <p>〈満足度〉100% ・とても良い 76%(188票) ・良い 24%(60票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・電話で申し込みをした際に喜んでくれたのが嬉しかった。 ・とても親切丁寧に対応してくれた。 (悪い意見) ・特になし</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉 99% ・とても良い 78%(131票) ・良い 21%(36票) ・悪い 1%(1票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・優しく丁寧に対応してくれた。 ・親切でした。</p> <p>(悪い意見) ・参加申し込みの際の電話がなかなかつながらなかった。</p>	S	参加申し込みの際の電話がなかなかつながらなかった、というのが悪い意見だった。多くの事業で参加者の制限を設け電話での申し込みを取り入れている。今後、更にスムーズな電話対応を心掛けたい。	・利用者の意見を参考にしながら、今後も丁寧な対応を全員で再確認していくこと。
運営業務 (主催・自主事業)	<p>事業の内容について</p> <p>〈満足度〉100%(※1) ・とても良い 93%(230票) ・良い 7%(18票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・バードウォッチングは子どもだけでなく大人も楽しめるプログラムでした。 ・縄ないは貴重な体験になりとても良かった。 (悪い意見) ・特になし。</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉 100% ・とても良い 83%(152票) ・良い 17%(31票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・大変満足で今後も継続して欲しい。 ・めったにできない体験だった。 ・事業に応じた内容だったので良かった。 (悪い意見) ・特になし</p>	S	事業の内容については、毎週水曜日の所内会議で検討している。事業後には、反省会を行い次回に活かしている。更に、事業の内容が深まるよう対応したい。	・地域の様々な団体と連携し、利用者に喜んでもらえるプログラムを企画、提供していくこと。
運営業務 (主催・自主事業)	<p>講師の進め方について</p> <p>〈満足度〉100%(※1) ・とても良い 90%(223票) ・良い 10%(25票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・ミニバッグ作りは難しかったけど講師の方が丁寧に教えてくださり感謝です。 ・三線教室の講師はユーモアがあり楽しい雰囲気でした。 (悪い意見) ・特になし</p>	〈満足度〉90%	<p>〈満足度〉 100% ・とても良い 77%(138票) ・良い 23%(41票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・具体的で分かりやすい説明だった。 ・手順良く色々なことを教えてくれた。 ・講師のサポートも充実し良かった。 (悪い意見) ・特になし</p>	S	良い意見として、具体的で分かりやすい説明だった。手順良く色々なことを教えてくれた等があった。更に分かりやすい解説、丁寧な説明を心掛け職員間で研鑽を積んでいきたい。	事前調整を綿密に行うとともに利用者の意見も踏まえながら内容や進行の改善を図っていくこと。

<p>運營業務（主催・自主事業）</p>	<p>参加費について</p> <p>〈満足度〉100% ・とても良い 90%(223票) ・良い 10%(25票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>（良い意見） ・無料はとてありがたかった。感謝です。 ・気軽に参加できる金額で助かります。 ・ちょうど良い。</p> <p>（悪い意見） ・特になし</p>	<p>〈満足度〉%</p>	<p>〈満足度〉 100% ・とても良い 83%(143票) ・良い 17%(29票) ・悪い 0%(0票) ・とても悪い 0%(0票)</p> <p>（良い意見） ・参加費無料はありがたいです。 ・材料費のみで感謝です。 ・参加費はもう少し高くしてもいいと思う。</p> <p>（悪い意見） ・特になし</p>	<p>S</p>	<p>以前に、もう少し参加費を上げてもよいという意見があり今年度幾つかの事業で参加費を上げた。今後も参加費の高い低いに関係なく質の高い事業を推進する。物価上昇の懸念から参加費については今後も検討を要すると思う。</p>	<p>昨今の物価高騰を踏まえ、参加費については今後も検討を要する。</p>
<p>1. 受入事業 2. 主催・自主事業</p> <p>総合評価 (各評価項目の平均)</p>	<p>1. 受入れ事業 〈満足度〉 96.8%</p> <p>2. 主催・自主事業 〈満足度〉 100%</p> <p>総合評価 〈満足度〉 98.4%</p>	<p>〈満足度〉 90%</p>	<p>1. 受入れ事業 〈満足度〉 98.7%</p> <p>2. 主催・自主事業 〈満足度〉 99.2%</p> <p>総合評価 〈満足度〉 98.9%</p>	<p>評価 (②満足度)</p> <p>S</p>	<p>昨年度に引き続きコロナ禍で事業内容の一部変更や規模縮小を余儀なくされたが、無事に令和4年度を終了することができた。多くの事業で高い満足度を得られたものと理解している。総合的に気持ちよく利用していただいているものと推察できる。今後も参加者の声を真摯に受け止め事業を推進していきたい。</p>	<p>受入事業、主催・自主事業ともに、利用者から好評価を得ており、適切な対応が出来ている。参加者の満足度を更に高めることができるよう、広報の更なる工夫、新たな事業の開発、適切な料金設定等に努めること。</p>

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

【評価基準（②満足度）】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度

S：90%以上
 A：80%以上、90%未満
 B：70%以上、80%未満
 C：70%未満

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「悪い」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

<p>1. 受入事業 2. 主催・自主事業</p> <p>II. サービスの質の確認・評価 取組改善案</p>	<p>・今後の安全面に配慮するとともに、参加者への丁寧な説明により、満足していただけるように努めること。 ・老朽化した施設であるため、受入れ前の事前点検を徹底し、不具合箇所については職員間で検討改善を行い、更により良い施設運営に努めること。 ・利用者からの浴槽使用の要望については、衛生面や費用面等を踏まえ、引き続き検討が必要である。</p>
---	---

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 収支

(1) 収入

単位:千円

収入項目		令和3年度 実績	事業計画	令和4年度 実績	前年比	計画比	特記事項
計		653	461	1,532	235%	332%	
利用料金 収入	宿泊室	181	99	839	464%	847%	
	キャンプ場	0	0	14	0%	0%	
	研修室及び訓練室	228	192	304	133%	158%	
	プレイホール(体育館)	244	170	375	154%	221%	
指定管理料		39,019	39,019	39,019	100%	100%	
計		146	224	382	262%	171%	
自主事 業収入	主催事業収入	30	56	60	200%	107%	
	自主事業収入	23	20	63	274%	315%	
	事業収入その他(薪代・シーツ代等)	93	148	259	278%	175%	
その他収入(自販機電気料等)		23	50	23	100%	46%	
雑収益		12	0	1	8%	0%	
合計(A)		39,853	39,754	40,957	103%	103%	
(現状分析・課題)							
令和4年度事業計画では、新型コロナウイルス感染症の影響が継続される事を想定し、令和3年度同様に減収での計画としたが、新型コロナウイルス感染症が回復傾向にあり、特に下半期は利用者の増加となり、利用料収入も大幅に増収となった。							

(2) 支出

(単位:千円)

支出項目		令和3年度 実績	事業計画	令和4年度 実績	前年比	計画比	特記事項
人件費		19,882	20,976	22,055	111%	105%	
賃金		2444	2450	1920	79%	78%	
報償費		138	200	126	91%	63%	
旅費		482	340	251	52%	74%	
計		5,809	7,051	6,104	105%	87%	
需用費	消耗品費	1,525	2,070	1,386	91%	67%	
	燃料費	237	450	352	149%	78%	
	印刷製本費	0	200	0	0%	0%	
	光熱水費	2,566	2,927	3,193	124%	109%	
	修繕料	1,324	1,274	982	74%	77%	
	その他	157	130	191	122%	147%	
計		888	1,220	946	107%	78%	
役務費	通信運搬費	170	220	200	118%	91%	
	手数料	377	500	332	88%	66%	
	損害賠償保険料	96	190	75	78%	39%	
	火災保険料	77	90	77	100%	86%	
	自動車保険料	100	120	100	100%	83%	
	その他	68	100	162	238%	162%	
委託料		2,174	2,100	2,649	122%	126%	
使用料及び賃借料		896	900	905	101%	101%	
備品購入費		1219	500	438	36%	88%	
負担金		18	20	18	100%	90%	
減価償却費		0	0	0	0%	0%	
間接経費		2100	2,100	2,100	100%	100%	
計		1,819	1,897	1,903	105%	100%	
公課費	消費税相当額分	1,811	1,867	1,862	103%	100%	
	その他公課費	8	30	41	513%	137%	
その他		0	0	0	0%	0%	
合計(B)		37,869	39,754	39,415	104%	99%	
(現状分析・課題)							
支出についても収入同様、新型コロナウイルス感染症が回復傾向にあり、主催・自主事業等が予定通り実施されるようになり、施設利用者の増加したことから、令和3年度と比較すると、需用費の光熱水費や燃料費は大幅に増額となった。建物や設備の修繕については、老朽化が顕著に見られ、安全面を最優先に所管課と連携の上対応する必要がある。							

2. 経営分析指標

評価指標	令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比	計画比	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B)) (単位:千円)	1,984	0	1,542	78%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	5.0%	0.0%	3.8%	76%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	1.6%	1.2%	3.7%	228%	323%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	52.5%	52.8%	56.0%	107%	106%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	5.7%	5.3%	6.7%	117%	127%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数) (単位:円)	3,381	1,418	2,430	72%	171%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数) (単位:円)	3,484	1,392	2,406	69%	173%	

〈現状分析・課題〉

コロナ禍の利用者数減から回復傾向にあり、利用者数が増加したことから、利用料金比率が大幅に増加した。また、HP業者の委託費、食堂の委託費の追加により、外部委託比率が増加した。管理コストや負担コストは、前年度から改善したものの、計画値よりも高い状態が続いている。

評価(③財務状況)	A	【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計) A: 0%以上 B: -5%以上、0%未満 C: -5%未満
-----------	---	--

III. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	光熱水費やその他物価高騰の状況を受けて、引き続き、経費節減に努めるとともに、老朽化した建物や設備の修繕等を計画的に行うこと。
------------------------------------	--

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	28,038	28,198	28,359	28,521	
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	満足度90%以上を目標とする
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	黒字経営(=収支率0%以上)を目標とする

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和3年度実績	事業計画(目標)	令和4年度実績	令和4年度		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和5年度目標値
					前年比	計画比				
成果指標	①利用状況	利用者数	28,038	16,220	145%	57.9%	利用者数は、事業計画目標値に届かなかったが、令和2、3年度から増加し、コロナ禍の利用者数減から回復し始めている。特に、宿泊室利用が前年度から大幅に増加した。	C (-10点)	天候や関係団体の都合により中止した事業や参加人数が計画を下回った事業があり、今後は、関係団体とも連携の上、天候により参加人数が左右されないような様々な活動に取り組む必要がある。 また、定員を上回る実績(参加人数)の事業については、安全面を最優先に定員の見直しを検討する必要がある。	28,198
	②満足度	満足度	90.0%	98.4%	98.7%	100%	111%	受入事業、主催・自主事業ともに、利用者から好評価を得ており、適切な対応が出来ている。 参加者の満足度を更に高めることができるよう、広報の更なる工夫、新たな事業の開発、適切な料金設定等に努めること。	S (20点)	・今後もの安全面に配慮するとともに、参加者への丁寧な説明により、満足していただけるように努めること。 ・老朽化した施設であるため、受入れ前の事前点検を徹底し、不具合箇所については職員間で検討改善を行い、更により良い施設運営に努めること。 ・利用者からの浴槽使用の要望については、衛生面や費用面等を踏まえ、引き続き検討が必要である。
財務指標	③財務状況	収益率	0	3.8%	76%	-	コロナ禍の利用者数減から回復傾向にあり、利用者数が増加したことから、利用料金比率が大幅に増加した。また、HP業者の委託費、食堂の委託費の追加により、外部委託比率が増加した。 管理コストや負担コストは、前年度から改善したものの、計画値よりも高い状態が続いている。	A (5点)	光熱水費やその他物価高騰の状況を受けて、引き続き、経費節減に努めるとともに、老朽化した建物や設備の修繕等を計画的に行うこと。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	主催・自主事業の利用促進	842人	799人	100%	95%	定員を上回る実績の事業もあったが、天候により実績が大きく下回った事業もあり、計画比95%となった。	B (0点)	内容がマンネリ化しないように新規事業の開発や既存事業の充実を図る必要がある。	842人
総合評価		概ね適正に維持管理、運営できている。							B (15点)	

※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S：110%以上

A：100%以上、110%未満

B：80%以上、100%未満

C：80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A：0%以上

B：-5%以上、0%未満

C：-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S：目標を大きく上回る

A：目標を概ね達成

B：目標を下回る

C：目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

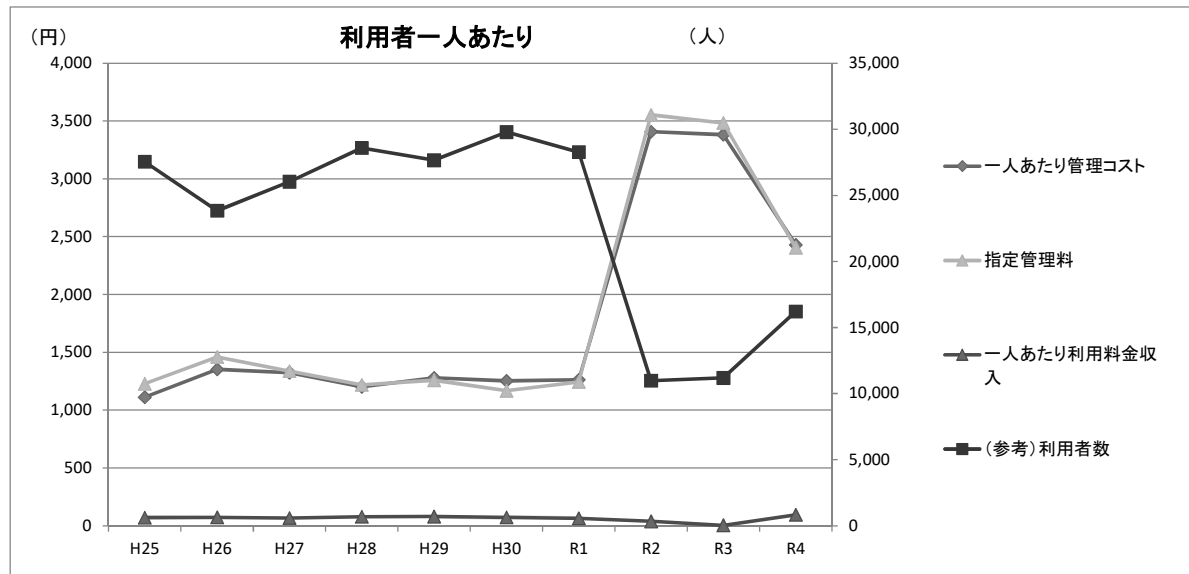
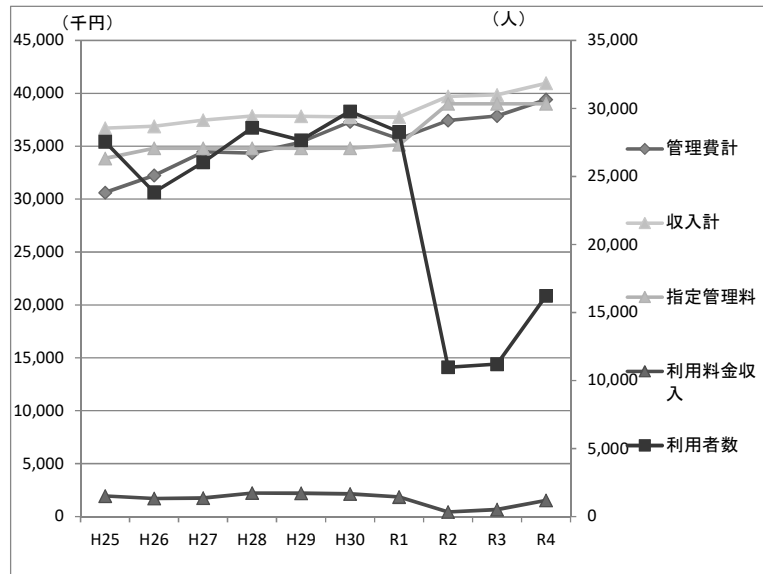
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上 <small>かつ各評価項目において C評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称:石垣青少年の家】

指標			単位	直営					指定管理①			指定管理②			指定管理③								
				H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27,408	27,564	27,721	27,879	28,038	28,198	28,359	-	
		実績	人	-	-	-	-	30,336	24,596	27,554	23,844	26,033	28,581	27,667	29,788	28,272	10,980	11,200	16,220	-	-	-	
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108.7%	102.6%	39.6%	68.9%	57.9%	-	-	-
		H23比	%	-	-	-	-	-	-	81%	91%	79%	86%	94%	91%	98%	93%	36%	37%	53%	-	-	-
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	0	33,851	33,851	34,818	34,819	34,819	34,819	34,819	35,141	39,019	39,019	39,019	39,019	-	-	-	
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	0.0%	122.7%	110.5%	108.0%	101.0%	101.4%	98.4%	93.4%	98.5%	104.2%	99.7%	99.0%	-	-	-		
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	1,243	1,468	1,931	1,708	1,749	2,225	2,199	2,133	1,850	432	653	1,532	-	-	-		
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	100.0%	4.1%	5.3%	4.6%	4.7%	5.9%	5.8%	5.6%	4.9%	0	0	0	-	-	-		
	事業収入	千円	-	-	-	-	0	186	138	181	779	735	773	783	742	219	158	382	-	-	-		
	その他収入	千円	-	-	-	-	0	39	782	189	113	88	53	43	26	47	23	24	-	-	-		
	収入計	千円	-	-	-	-	1,243	35,544	36,702	36,896	37,460	37,867	37,844	37,778	37,759	39,717	39,853	40,957	-	-	-		
	管理費計	千円	-	-	-	-	59,938	27,596	30,625	32,235	34,467	34,335	35,381	37,296	35,693	37,432	37,869	39,415	-	-	-		
	収支	千円	-	-	-	-	-58,695	7,948	6,077	4,661	2,993	3,532	2,463	482	2,066	2,285	1,984	1,542	-	-	-		
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-4722.0%	22.4%	16.6%	12.6%	8.0%	9.3%	6.5%	1.3%	5.5%	5.8%	5.0%	3.8%	-	-	-		
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	1,976	1,122	1,111	1,352	1,324	1,201	1,279	1,252	1,262	3,409	3,381	2,430	-	-	-		
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	0	1,376	1,229	1,460	1,337	1,218	1,259	1,169	1,243	3,554	3,484	2,406	-	-	-		
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	41	60	70	72	67	78	79	72	65	39	4	94	-	-	-		





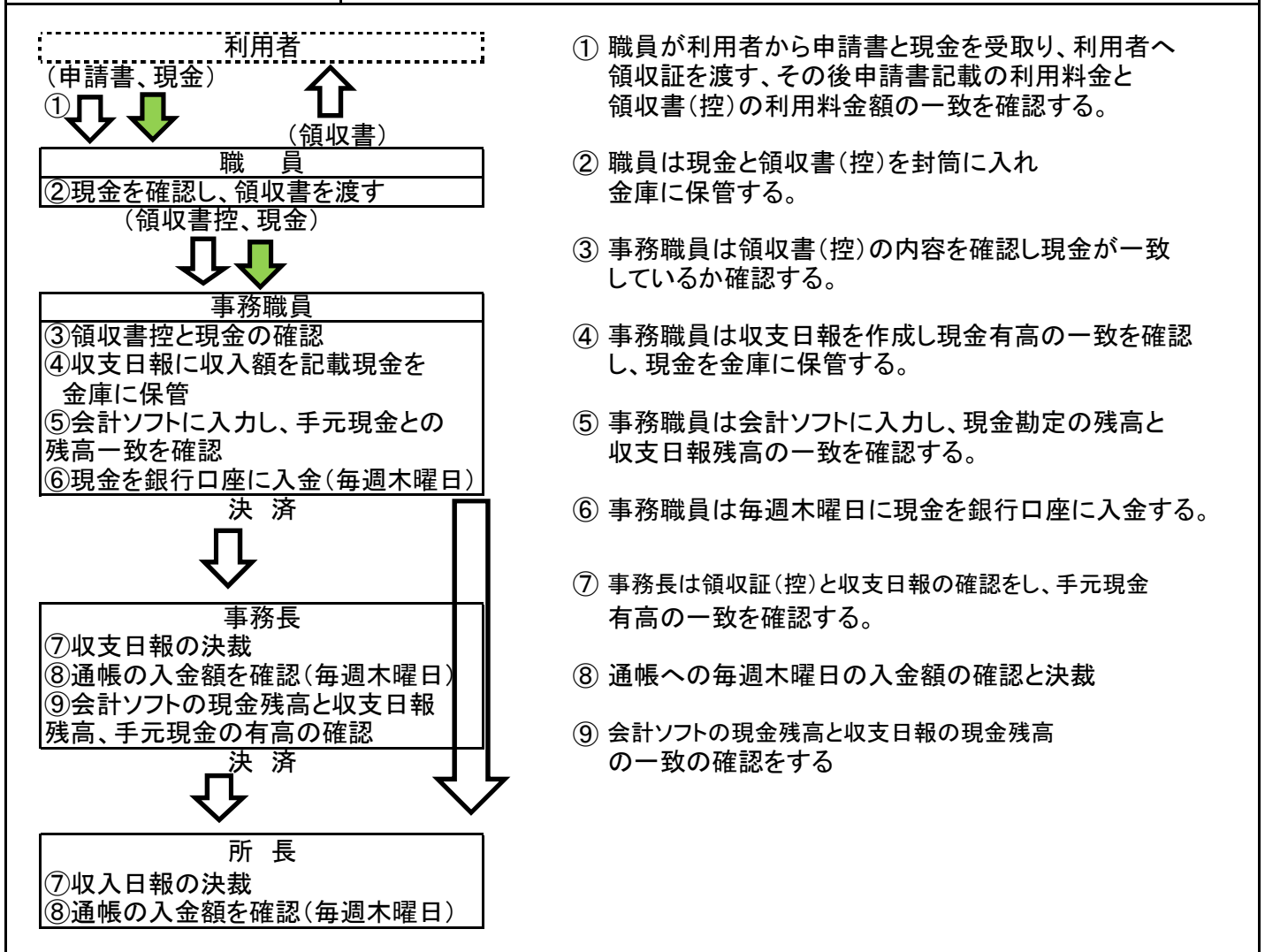
実績変動の要因分析

R4年度	
R3年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R2年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R1年度	

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立石垣青少年の家 施設利用料金	施設の名称	県立石垣青少年の家
---------	---------------------	-------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
 書類等の流れ  現金の流れ	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宿泊室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャンプ場</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修室及び訓練室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プレイホール (大研修室・体育館)</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) 1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。 2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあっては、当該個人)を単位とする。</p> <p>※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>	区分		利用料金額	宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
	区分		利用料金額																					
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						



労働条件等自主点検表

施設名	石垣青少年の家
指定管理者名	特定非営利活動法人 八重山星の会

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。))については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない		
	○ 1	2	3	4	5		
(3～5については、改善が必要です)							
<p>2 就業規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。))等、労働条件の具体的細目を定めた規則)を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である					
	○ 1	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない		
	2	3	4	5			
(3～5については、改善が必要です)							
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	○ 1	2	3	4	5	6	7
(7については、改善が必要です)							

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

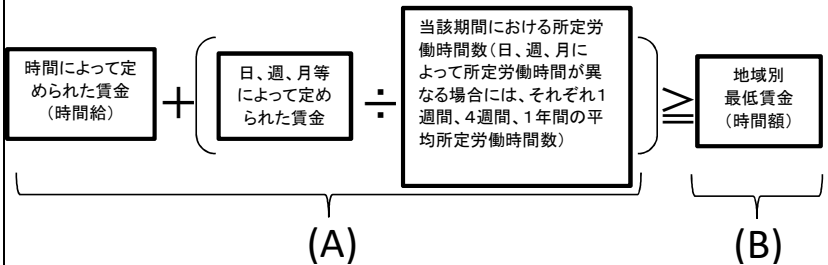
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

※時間外労働、休日労働が発生した場合は、振替休日で対応している。

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険 加入従業員数	うち雇用保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	7人	7人	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	職員採用と同時に雇用保険の加入を行っている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	割合は50%以下で該当しません。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和4年3月末)における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険 加入従業員数	うち健康保険 未加入従業員数	うち厚生年金保険 加入従業員数	うち厚生年金保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	7人	7人	0	7人	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	職員採用と同時に健康保険・厚生年金保険への加入を行っている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	割合は50%以下で該当しません。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和4年3月末)における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。